

# （ 第3学年 社会科 ）

## 教科のねらい

- ＊社会的事象に興味・関心をもち、自ら課題を発見したり、課題を解決しようとする力をつけよう。
- ＊課題の追求に必要な資料を効果的に活用し、いろいろな角度から分析・考察する力をつけよう。
- ＊さまざまな資料を的確に読み取り、それをまとめたり発表する力をつけよう。
- ＊社会的事象について理解を深め、知識を身につけよう。

↓ 具体的には

- ・現代の社会事象に対する関心をもち、それを意欲的に追究する。
- ・地理的分野、歴史的分野で学習したことを活かして、公民としての考え方を身につける。
- ・社会のしくみを正しく理解し、公民としての自覚をもって、よりよい社会を考えていこうとする。
- ・現代の社会的事象から課題を見つけ、公正に判断することができる。
- ・様々な資料を収集し、必要な情報を適切に選択して活用することができる。
- ・追究し考察した過程や結果を表現することができる。
- ・現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方や、相互の関連性などを理解し、その知識を身につける。

## ☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 『中学社会 歴史 』（東京書籍） 『中学社会 公民的分野 』（日本文教出版） 副教材 『ビジュアル歴史』（とうほう） 『よくわかる社会の学習 歴史2・3』（明治図書） 『公民の学習』（浜島書店）	持ち物	教科書 資料集 ノート ファイル ワーク
学習の進め方	<p>&lt;授業では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の授業では何を学習するのかを確認し、目的意識をもつてのぞみましょう。</li> <li>・ノートには黒板に書かれたことと自分で気づいたこと調べたことをノートに工夫してまとめましょう。</li> <li>・わかったことや、自分の考えを積極的に発表しましょう。</li> <li>・わからないことを教えあったり、みんなの意見を聞いて考えを深めあったりして他の人とも協力して学習に取り組みましょう。</li> <li>・学習課題をじっくり考え、解ったこと、課題を解決できたことに自信をもちましょう。</li> <li>・ノートやワークなどの提出物は期日を守りましょう。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したところは、その日のうちに復習しましょう。</li> <li>・ポイントは声に出して、書いて覚えましょう。</li> <li>・テストで間違えた問題は復習しておきましょう。</li> <li>・普段から新聞記事や社会のニュースに関心をもち、わからなかったり、興味を持ったことがらはすぐに調べる習慣をつけましょう。</li> <li>・3年間の復習をしましょう。</li> </ul> <p>&lt;補充学習について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整理と対策を計画にそって進め、帰り学活前の10分間に「5分間復習」プリントを使って学習の定着を図りましょう。</li> </ul>		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊「なぜ？」という疑問を持ちましょう。</li> <li>＊ノートは黒板に書かれていることだけではなく、自分の意見や他の人の意見もしっかり書きましょう。</li> <li>＊復習はその日のうちに。教科書やノートを活用して授業のノートをまとめておきましょう。その際、重要語句の意味を理解し、漢字で書けるようにしておきましょう。</li> <li>＊テストやワークで間違ったところは、何度でも教科書やノートで振り返りましょう。</li> <li>＊わからないことや気になること、疑問に思うことがあればすぐに調べましょう。</li> <li>＊毎日の新聞記事や社会のニュースと関連させながら、学習内容を身近なものにとらえて学習に取り組むことが大切です。</li> </ul>		

## ☆学習内容および評価について

学 習 計 画				
学 期	月	単 元 計 画	試験	
1	4	第6章 二度の世界大戦と日本 1節 第一次世界大戦とアジア・日本	中間	
	5	2節 世界恐慌と日本の中国侵略  3節 第二次世界大戦とアジア 第7章 現代の日本と世界		
	6	<公民的分野> 第1編 私たちと現代社会 第1章 私たちが生きる現代社会と文化 第2章 現代社会をとらえる見方や考え方		
	7	第2編 私たちの生活と政治 第1章 個人の尊重と日本国憲法		
	2	9	第2章 国民主権と日本の政治 第2編 私たちの生活と政治 第1章 個人の尊重と日本国憲法 第2章 国民主権と日本の政治	中間
		10	第3編 私たちの生活と経済  第1章 消費生活と経済のしくみ	期末
		11	第2章 生産のしくみと金融	
2	12	第3章 財政と国民の福祉		
	3	第4編 現代の国際社会 第1章 国際社会と人類の課題	卒業	
		2		第5編 私たちの課題 第1章 持続可能な社会をめざして
		3		3年間の復習

評価にあたって		
評価観点		評価の場面・方法
社会的 事象への関心・意欲・態度	*課題に対して積極的に解決しようとしたか。 *学習を通じて新たな課題をもつことができたか。 *意欲をもって授業に取り組もうとしていたか。 *学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。  *世の中の様々な事柄に興味をもっているか。	・行動観察 ノート ・ノート 課題 ・行動観察 課題 ・ワーク 復習プリント ノート ・テスト 行動観察
	社会的な思考・判断・表現	*課題に対し資料に基づいて多面的に考察することができたか。 *学習を通して、新たな課題をもつことができたか。 *物事の変化を把握し、その背景を様々な面から考えることができたか。 *調べたり考えた経過や内容を、わかりやすくまとめたり表現することができたか。
資料活用 の技能	*様々な資料を収集し、有用な資料を適切に選択することができたか。 *様々な資料を読み取ったり、図表にまとめたりできたか。	・行動観察 ノート 課題 テスト ・行動観察 ノート 課題 テスト
社会的 事象についての知識・理解	*特色をとらえる方法や視点を自分なりに活用することができたか。 *つながりの広さや関係を把握することができたか。 *様々な社会の事柄の内容とその意味を、自分の言葉でまとめることができたか。 *わかったことやまとめたことを知識として身につけることができたか。	・テスト 行動観察 課題